



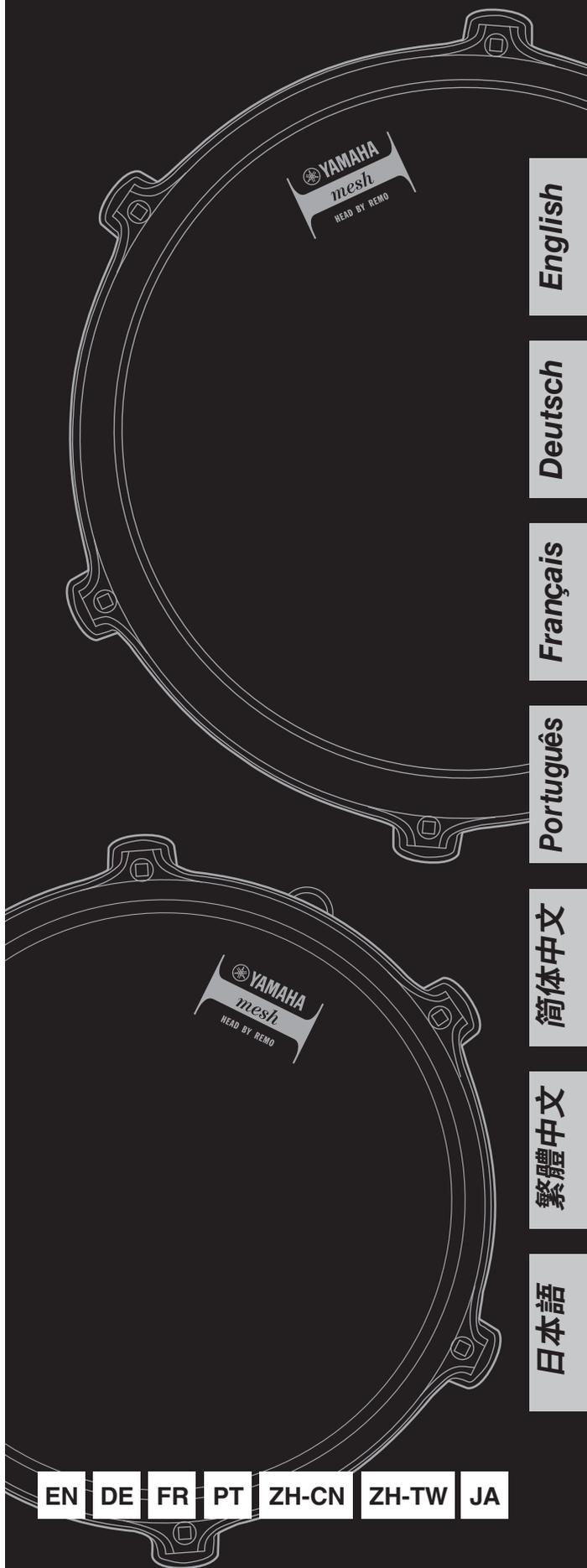
DTX

drums

ELECTRONIC DRUM PAD
PAD DE BATTERIE ÉLECTRONIQUE
PAD DE BATERIA ELECTRONICA
电鼓打击板
電子鼓打板
電子ドラムパッド

XP100L-M XP120L-M

Owner's Manual
Benutzerhandbuch
Mode d'emploi
Manual do Proprietário
使用说明书
使用説明書
取扱説明書



English

Deutsch

Français

Português

简体中文

繁體中文

日本語

EN

DE

FR

PT

ZH-CN

ZH-TW

JA

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。



「ご注意ください」という注意喚起を示します。



「～しないでください」という禁止を示します。



「必ず実行」してくださいという強制を示します。



注意

「傷害を負う可能性が想定される」内容です。



本書の組み立て方の説明をよく読み、手順どおりに組み立ててください。また、定期的にボルトを締め直してください。この製品が破損したりお客様がけがをしたりする原因となります。



この製品を、不安定な場所（水平でない場所、ぐらついている台の上など）に設置しないでください。転倒、落下などにより、けがの原因となります。



この製品を、スタンドやラックを用いて設置される際、固定用のナット等はしっかり締め付けてください。また、固定用ナット類をゆるめる際は製品を手で押さえながらゆっくりゆるめてください。この製品やラック、スタンドの部品の落下、転倒などにより、けがの原因となります。



けがをするおそれがありますので、小さいお子様が取り扱いされる際は必ず保護者が付き添ってください。



この製品を設置される際、接続ケーブルなどの引き回しには十分に注意してください。足を掛けて転倒するなど、けがの原因となります。



この製品を改造しないでください。けがまたは故障の原因となります。



小さな部品は、乳幼児の手の届くところに置かないでください。お子様が誤って飲み込むおそれがあります。

ご注意（ご使用上の注意）

- ・ 打感や感度が悪化するおそれがありますので、パッドの打面をスティックで突いたり引っかいたりしないでください。
- ・ この製品の上に乗ったり、重いものを乗せたりしないでください。故障の原因となります。
- ・ 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、閉めきった車内など）や、湿気の多い場所（風呂場、雨天の屋外など）での使用、保管はしないでください。変形、変色、故障や性能劣化の原因となります。
- ・ ゴムなど色の移りやすいものを、パッドの打面に接したまま放置しないでください。打面に色が移るおそれがあります。パッドをかたづけるときなど、特にご注意ください。
- ・ 製品を手入れするときは、ベンジンやシンナー、アルコール類は使用しないでください。製品を変色、変形させるおそれがあります。お手入れの際は、やわらかい布で乾拭きするか、水を含ませて固く絞った布を用いて汚れをふき取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤を含ませた布を固く絞って汚れを拭き取り、そのあとで水を含ませて固く絞った布を用いて洗剤を拭き取ってください。
- ・ ケーブルの抜き差しは必ずプラグ部分を持って行ってください。また、ケーブルの線の部分に重いものを乗せたり、とがったものが触れたりしないように注意してください。線の部分に無理な力がかかると断線などのトラブルの原因となります。

お知らせ

- この取扱説明書に掲載されているイラストは、すべて説明のためのものです。
- 本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。
- 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。
- この取扱説明書に掲載されているイラストは、特に説明のない限り、XP120L-Mを使用しています。

はじめに

このたびは、ヤマハ電子ドラムパッド XP120L-M、XP100L-M をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この製品は、ご家庭やスタジオなどで演奏にお使いいただける電子ドラムパッドです。正しく、安全にお使いいただくため、本書をよくお読みになってからご使用ください。また、お読みになったあとも、いつでもご覧になれるところに大切に保管していただきますようお願いいたします。

この取扱説明書では、XP120L-M のイラストで説明していますが、使い方は XP100L-M も同じです。

目次

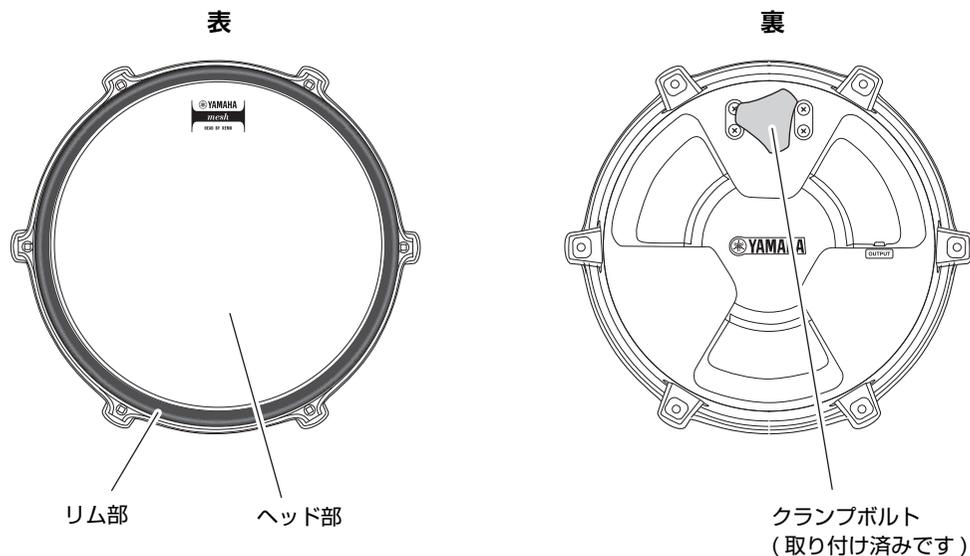
はじめに	7
同梱品 (お確かめください)	8
仕様	8
パッドとトリガー入力端子の対応	9
セッティング	9
接続	9
リムゴムの交換	10
ヘッドの調整	10
ヘッドの交換	11
困ったときは	12

同梱品(お確かめください)

※ パッドセットでお買い上げいただいたお客様は、パッドセットに付属の「組立説明書」にてご確認ください。

① メッシュパッド×1

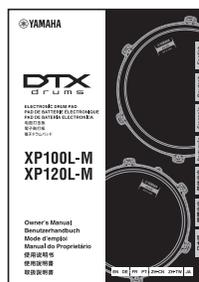
XP100L-M または XP120L-M



② ステレオフィオンケーブル×1



③ 取扱説明書(本書)×1



仕様

■ XP100L-M

- 外形寸法：φ309 × 108 (H) mm
- センサー方式：ヘッドセンサー、リムセンサー (いずれも圧電素子)
- 出力端子：ステレオ標準フオンジャック

■ XP120L-M

- 外形寸法：φ360 × 108 (H) mm
- センサー方式：ヘッドセンサー、リムセンサー (いずれも圧電素子)
- 出力端子：ステレオ標準フオンジャック

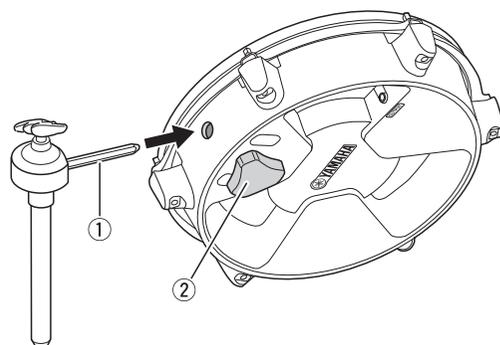
※ 本書は、発行時点での最新仕様で説明しています。最新版は、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。

パッドとトリガー入力端子の対応

パッドの使用可能な機能は、音源モジュールのトリガー入力端子によって異なります。音源モジュールの各トリガー入力端子とパッドの機能の対応については、音源モジュールに付属の取扱説明書やヤマハウェブサイトの製品のページをご確認ください。

セッティング

ラックシステム（ヤマハ RS シリーズなど）または市販のタムスタンド（ヤマハ WS シリーズなど）をご用意の上、図のようにセッティングしてください。ラックまたはタムスタンドのタムホルダー（六角棒）①をパッドに差し込み、クランプボルト②でしっかり締め付けて固定します。



ご注意

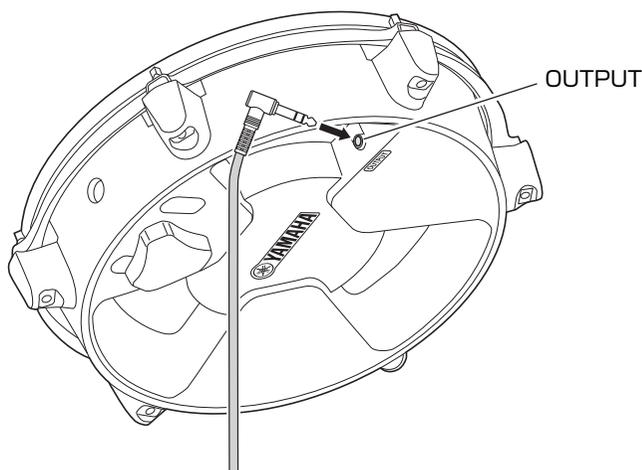
- この製品をスネアスタンドにセッティングしないでください。故障の原因になります。

⚠ 注意

- ラックやスタンドへのパッドのセッティングは確実に行ってください。クランプボルト等の締め付けが弱いと、パッドが落下し、けがをする危険があります。また、平らでない床の上などにラックやスタンドを置くと、ラックやスタンドが転倒し、けがをする危険があります。

接続

付属のステレオフォンケーブルを使って、パッドの出力を音源モジュールの入力端子に接続します。ケーブルのL字プラグ側をパッドの出力端子（OUTPUT）に差し込んでください。

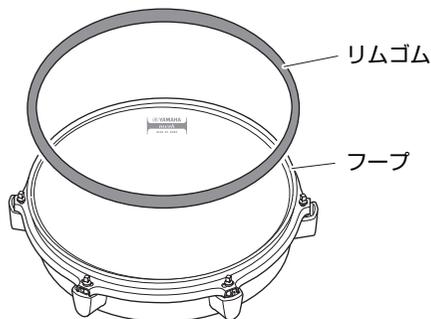


リムゴムの交換

リムゴムは使用しているうちに劣化します。消耗劣化に応じて交換してください。交換品については、お買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

フープの円周の外側から内側にリムゴムをかぶせるように取り付けます。

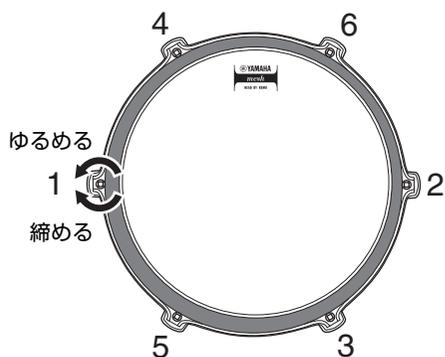
取り付け後、リムゴムが一周すべてしっかりとハマっていることをご確認ください。



ヘッドの調整

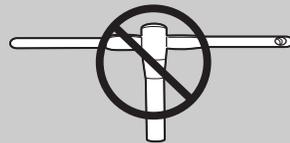
ヘッドを固定するドラムキーボルトは、使っているうちにゆるんできます。演奏前に、ヘッドにガタつきやたるみがないよう調整してください。

パッド外周に6か所あるドラムキーボルトを下図の数字の順にチューニングキーで調整します。調整するときは、1か所を強く締め過ぎると、ヘッドが均一に張れなくなります。6本のキーボルトを少しずつ均等に締めてください。



ご注意

- 持ち手が長いタイプのチューニングキー（パワーキーやT型と呼ばれています）は使わないでください。締め付けが強過ぎて部品を破損する場合があります。

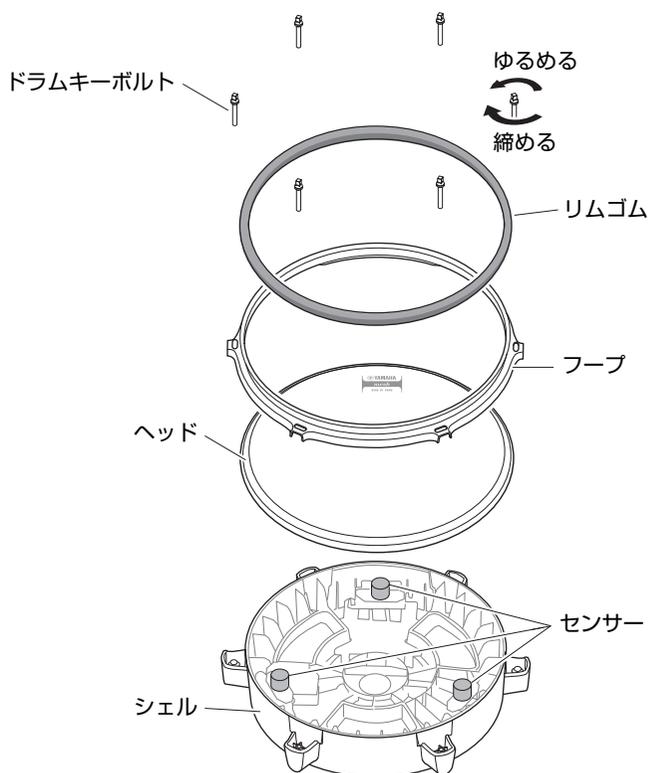


NOTE

- チューニングキーは、パッドセットの梱包箱に入っています。
- ヘッドにシワがなく、中央を押したときに少し沈むくらいが適切です。
- 電子ドラムは、アコースティックドラムと異なりヘッドの張り具合を変えても音色は変わりません。ヘッドの調整は打感の調整と誤動作防止のために行います。

ヘッドの交換

メッシュパッドのヘッドは使用しているうちに劣化します。部分的な変色、たるみ、ほころび、破れ、削れなどが表れたら、誤動作の原因となりますので交換してください。交換品については、お買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。



NOTE イラストは XP120L-M です。XP100L-M は センサーの位置や個数などが異なります。

1. リムゴムを取り外します。
2. チューニングキーを使って、すべてのドラムキーボルトを取り外します。
NOTE チューニングキーは、パッドセットの梱包箱に入っています。
3. フープを取り外します。
4. 古いヘッドを取り外し、新しいヘッドと交換します（向きの指定はありません）。

ご注意

• パッド内部の部品類（センサー、基板等）に触れたり、ヘッドを押し付けたりしないでください。故障の原因となります。

5. フープを取り付け、ドラムキーボルトで仮止めします。
6. リムゴムを取り付けます。
NOTE フープの円周の外側から内側にリムゴムをかぶせるように取り付けます。取り付け後、リムゴムが一周すべてしっかりとままっていることをご確認ください。
7. ヘッドの張り具合を調整します。
詳細は、「ヘッドの調整」（10 ページ）をご覧ください。

以上でヘッドの交換は完了です。

困ったときは

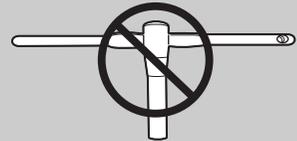
音が出ない、音が小さい、または音が感覚と合わない

- メッシュパッドのヘッドの張りがゆるんでいませんか？ ヘッドがゆるむと誤動作などの原因となります。
- ヘッドを固定するドラムキーボルトがゆるんでいませんか？ ドラムキーボルトは、使っているうちにゆるんできます。定期的にドラムキーボルトを締め直してください。

NOTE ヘッドの調整については「ヘッドの調整」10ページをご覧ください。

ご注意

- 持ち手が長いタイプのチューニングキー（パワーキーやT型と呼ばれています）は使わないでください。締め付けが強過ぎて部品を破損する場合があります。



- パッドとDTXシリーズの音源モジュールが、付属のステレオフォンケーブルで適切な入力端子に接続されていますか？ 音源モジュールに付属の取扱説明書やヤマハウェブサイトの製品のページをご覧ください。リムのセンサー付きのパッドの場合、モノラルフォンケーブルを使用すると、リム部に設定した音色は鳴りません。

お困りの際は、音源モジュールに付属の取扱説明書やヤマハウェブサイトの製品のページをご覧ください。
それでもトラブルが解消されない場合は、お買い上げ店または本書巻末に記載のお客さま相談窓口へご相談ください。

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

●保証書

本書には保証書が掲載されています。
「販売店印・お買い上げ日」が記入されている場合は、記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。記入されていない場合は、購入を証明する書類（領収書、納品書など）とあわせて、大切に保管してください。

●保証期間

保証書をご覧ください。

●保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。
有寿命部品については、使用時間或使用環境などにより劣化しやすいため、消耗劣化に応じて部品の交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

有寿命部品の例

ポリウムコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点、ドラムパッドなど

●補修性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

●修理のご依頼

まず本書の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、またはヤマハ修理ご相談センターへご連絡ください。

●製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、品番などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

◆修理に関するお問い合わせ

お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターへご連絡ください。

※修理をご依頼いただくときは、製品名、品番などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

ヤマハ修理ご相談センター

フリーダイヤル  0120-149-808

携帯電話、IP電話からは050-3852-4106

受付：月曜日～金曜日 10:00～17:00（祝日、センター指定休日を除く）

FAX ● 東日本（北海道/東北/関東/甲信越/東海）：03-5762-2125
● 西日本（北陸/近畿/中国/四国/九州/沖縄）：06-6649-9340

◆修理品お持込み窓口

受付：月曜日～金曜日 10:00～17:00（土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く）

*お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

東日本サービスセンター 〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1-1 京浜トラックターミナル内14号棟A-5F FAX 03-5762-2125

西日本サービスセンター 〒556-0011 大阪市浪速区難波中1丁目13-17 ナンバ辻本ビル 7F FAX 06-6649-9340

*名称、住所、電話番号、営業時間などは変更になる場合があります。

◆製品の仕様や取り扱いに関するお問い合わせ

本製品の機能や取り扱いについては、お買い上げの販売店または下記ヤマハお客様コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

お客様コミュニケーションセンター ギター・ドラムご相談窓口

フリーダイヤル  0120-143-808

携帯電話、IP電話からは050-3852-4093

受付：月曜日～金曜日 10:00～17:00（祝日、センター指定休日を除く）

<https://jp.yamaha.com/support/>

ヤマハ楽器音響製品お客様サポートLINE（チャットサポート）

月曜日～金曜日 10:00～16:00（祝日、センター指定休日を除く）



◆ウェブサイトのご案内

ヤマハ 電子ドラムサイト <https://jp.yamaha.com/dtx/>

ヤマハ サポート・お問い合わせ <https://jp.yamaha.com/support/>

ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中央区中沢町10-1

*都合により、住所、電話番号、名称、営業時間などが変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

持込修理

保証書

品名	電子ドラムパッド		
※品番			
※シリアル番号			
保証期間	本体	お買上げの日から6か月	
※お買上げ日	年 月 日		
お客様	□□□-□□□□		
	ご住所		
	お名前		
	電話 ()		

ご販売店様へ ※印欄は必ずご記入ください。

本書は、本書記載内容で無償修理を行う事をお約束するものです。

お買上げの日から上記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

この保証書にご記入いただきましたお客様のお名前、ご住所などの情報は、保証規定に基づく無料修理に関する場合のみ使用いたします。

(詳細は下項をご覧ください)

株式会社ヤマハミュージックジャパン LM事業戦略部

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい5丁目1番2号
横浜シンフォステージ ウェストタワー

※販売店	店名	()
	所在地	
	電話	

保証規定

- 保証期間中、正常な使用状態(取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態)で故障した場合には、無償修理を致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げ販売店にご依頼ください。
- ご贈答品、ご転居後の修理についてお買上げの販売店にご依頼できない場合には、最寄りの※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買上げの年月日、お客様、お買上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
 - 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
 - お客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金。

- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

- この保証書は再発行致しかねますので大切に保管してください。

* この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。

※ ヤマハ株式会社の連絡窓口その他につきましては、本取扱説明書をご参照ください。

雅马哈乐器音响（中国）投资有限公司

上海市静安区新闻路1818号云和大厦2楼

客户服务热线：4000517700

公司网址：<https://www.yamaha.com.cn>

制造商：雅马哈株式会社

制造商地址：日本静冈县滨松市中央区中泽町10-1

进口商：雅马哈乐器音响（中国）投资有限公司

进口商地址：上海市静安区新闻路1818号云和大厦2楼

原产地：印度尼西亚

©2024 Yamaha Corporation
Published 12/2024
2024年12月发行
IPXY-A0



VGY0270